

令和6年度

# 定期監査結果報告書

令和7年2月

焼津市監査委員



## 総 括

### 1 監査の基準

焼津市監査基準（令和2年焼津市監査委員告示第3号。以下「監査基準」という。）に基づいて実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法第199条第1項及び第4項による定期監査

### 3 監査の対象部局、日程、実施場所及び監査の範囲

監査実施日	対象部局	実施場所	監査の範囲
令和6年 10月23日	教育委員会事務局 教育部 学校教育課、教育総務課、学校給食課、図書課	本庁舎監査委員事務局執務室で実施	令和6年度における事務事業の執行状況（必要に応じて、過年度の事務事業も対象）
10月29日	出納室 教育委員会事務局 学校福祉部 家庭支援課、子ども支援課		
10月30日	こども未来部 子育て支援課、こども相談課、 保育・幼稚園課 総務部 人事課		
10月31日	総務部 総務課 選挙管理委員会事務局 議会事務局		
11月5日	総務部 秘書課、契約検査課、 公有財産課 行政経営部 政策企画課、財政課		
11月6日	行政経営部 DX推進課、シティセールス課、 課税課、納税促進課		
11月7日	防災部 防災計画課、地域防災課		
11月8日	上下水道部 水道総務課、水道工務課、下水道課		

	市立総合病院	総合病院第2応接室 で実施	
11月29日	市民環境部 協働推進課	本庁舎監査委員事務局 執務室で実施	令和6年度に おける事務事 業の執行状況 (必要に応じて、 過年度の 事務事業も対 象)
12月3日	市民環境部 くらし安全課、大井川市民サー ビスセンター、環境課、市民課		
12月12日	健康福祉部 地域包括ケア推進課、障害福祉 課、地域福祉課		
12月13日	健康福祉部 介護保険課、健康づくり課、国 保年金課		
12月16日	経済部 水産振興課、商工観光課、誘致 戦略課、漁港振興課		
12月17日	経済部 農政課、ふるさと納税課 農業委員会事務局		
12月18日	生きがい・交流部 スマイルライフ推進課、文化振 興課、スポーツ課、国際交流課		
12月19日	建設部 土木管理課、道路課、河川課、 大井川港管理事務所		
12月24日	都市政策部 都市計画課、都市整備課、建築 住宅課、区画整理課		

#### 4 監査の着眼点

監査基準に掲げる監査等の目的を着眼とした。

- (1) 財務に関する事務の執行及び経営にかかる事業が法令に適合しているか。
- (2) 事務事業が正確で的確に行われているか。
- (3) 組織及び運営の合理化に努めているか。

#### 5 監査の実施内容

定期監査実施計画に基づき、関係書類の調査、関係職員からの説明を聴取した後、質疑を行って実施した。

#### 6 監査の結果

監査を実施した結果、事務事業や財務に関する執行等については、おおむね適正に執

行されていると認められた。

※用語解説

指摘事項：重大な法令違反、著しく公平性・経済性・効率性・有効性に欠ける事業又は行為、指示しても改善されない事業又は行為で措置や改善を求めるもの、特に指摘すべき重大な事項であると認められたもの

指示事項：指摘には至らないが、事務処理等に措置や改善を求めるもの

所見：検討や要望を求めるもの

## 1 総務部

### (1) 総務課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

### (2) 秘書課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

### (3) 人事課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 新規職員の採用について

行政運営の担い手となる優秀な職員を確保するため、職員採用試験の早期枠の実施等、受験機会を増やす工夫をするとともに、学校訪問などによる継続したPR、関係する機関への積極的な情報発信や人材発掘に努め、人材確保に向けて積極的に取り組まれない。

### (4) 公有財産課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

### (5) 契約検査課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

## 2 行政経営部

### (1) 政策企画課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

次期総合計画の策定に向けて

次期総合計画策定に向けて検討が始められている。策定にあたり焼津未来デザイン及び地域別デザインと関連性を持たせるとともに、広く市民の意見や提案を反映させ、魅力あるまちづくりが推進できる計画となるよう取り組まれない。

### (2) 財政課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

### (3) DX推進課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

スマートシティサービスの推進

地図情報に産業や防災関連の情報を連結させ、可視化・分析できるスマートシティサービスが始まっており、利用者の利便性向上につながっている。

今後も様々なデータを活用し、市民及び産業経済界にとって必要な情報提供のツールになるよう取り組まれない。

また、市民に向けての周知活動に努めるとともに、市のホームページ、市公式LINEと並ぶ情報発信の柱となるように期待したい。

### (4) シティセールス課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

広報活動のさらなる充実

広報やいづが、(公社)日本広報協会が開催する「令和6年全国広報大会」の組み写真部で全国2位となる入選1席に選ばれ、市の魅力発信に大きく貢献されたことは高く評価する。また、ホームページも全

面リニューアルされ、誰もが使いやすく、必要な情報が確実に届く工夫をされている。

引き続き、様々な媒体を介して、より親しみやすくわかりやすい広報活動を積極的に行い、市の魅力発信に取り組みたい。

#### (5) 課税課

##### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

##### 【所見】

##### 公平・公正な課税の確保

市税は市財政の根幹をなすものであり、住民サービスの原資となるものである。

今後も事務執行にあたり、個人情報取り扱いや課税漏れ等のヒューマンエラーを防止するため、チェック体制を再確認し、適正で的確な対応を行うとともに、公平・公正な課税の確保に努められたい。

#### (6) 納税促進課

##### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

##### 【所見】

##### 収納率向上の取り組み

ここ数年、収納率が向上している状況であったが、県内全市平均を見ると下位に属していた。

収納方法の多様化、夜間・休日の納税相談及び財産差押えなど担当課の努力により、令和5年度の現年度及び滞納繰越分の収納率の結果は、住民税が7位、国保税が14位となったことは大いに評価するところである。

税負担の公平性を図るためにも、引き続き収納率向上の取り組みに努められたい。

### 3 防災部

#### (1) 防災計画課

##### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

##### 【所見】

大規模災害に備え安心安全な暮らしを守る

近年、異常気象などによる大規模な風水害が多発しており、防災情報を市民に迅速に届けることが求められている。

気象情報や避難情報などを一元的に管理する災害情報共有システムを十分に活用できるように運用職員の技術向上に努めるとともに、市民が利活用できるように周知されたい。

#### (2) 地域防災課

##### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

##### 【所見】

自主防災組織の育成強化について

災害時における地域での防災活動は極めて重要であることから、地域の防災力強化に向けて、自主防災組織への運営補助や資機材整備の充実に加え、防災リーダーや自主防救助隊の育成・活用を一層推し進める必要がある。

今後も引き続き、地域住民が互いに助け合う「共助」の取り組みの推進に努められたい。

また、災害時の情報収集及び伝達手段の多様化を図り、迅速かつ的確な情報提供が行われるよう取り組まれたい。

#### 4 市民環境部

##### (1) 協働推進課

###### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

###### 【所見】

###### 市民活動団体の支援について

市民との協働によるまちづくりを推進するためには、まちの課題解決に取り組む人材の発掘と育成が必要不可欠である。

今後は、ネットワークの構築や補助金の申請機会を拡大するなど活動団体への支援、関連部署間の情報共有により、地域課題の解決や地域活性化に向けた取り組みに努められたい。

##### (2) くらし安全課

###### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

###### 【所見】

###### 交通安全意識の向上

市内の交通事故件数は昨年同月比（9月末）では減少しているものの、静岡県内の自治体別人口 10 万人あたりではワースト 2 となっており、その交通事故全体の多くを交差点事故が占めている状況である。

交通安全啓発事業として、四季の交通安全運動、交通安全コンクール、交通安全教室等、各種啓発活動を実施しているが、交通事故件数減少のためには、市民ひとりひとりの交通安全に関する意識向上が重要となってくる。

交通事故件数減少に向け、関係機関や自治会などとの連携を強化するとともに、啓発活動の効果的な手法や成功事例を参考として、市民の交通安全意識の向上を図られたい。

##### (3) 市民課

###### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

###### 【所見】

###### マイナンバーカードの普及促進について

焼津市の 10 月末のマイナンバーカードの保有率は 81.33% で県内第 2 位の状況であり、出張申請サービス等を実施し、普及に努めていることは高く評価する。

今後も、申請が難しい方にもマイナンバーカードの取得が促進されるよう、丁寧な対応に取り組まれない。

(4) 環境課

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

【所見】

ア ゼロカーボンシティ実現に向けて

2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロの実現を目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、省エネ家電買い換え促進事業による省エネルギーの推進やカーボンニュートラル推進機器導入による再生可能エネルギーの普及に取り組まれている。

引き続き、ゼロカーボンシティの実現に向けて、補助事業を始めとする様々な事業を展開し推進されたい。

イ 燃やすごみの減量

新たなごみ処理施設として、(仮称)クリーンセンターの建築工事が着手され、令和9年1月の供用開始に向けて事業が進んでいる。

この施設の負荷を軽減し、安定的な稼働を確保していくためには、燃やすごみの減量が必要不可欠である。

生ごみ減量に向けて分別の徹底等、効果的な対策と啓発に取り組まれない。

(5) 大井川市民サービスセンター

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

## 5 健康福祉部

### (1) 地域福祉課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 民生委員の担い手確保

民生委員のなり手が不足し、民生委員の高齢化も進んでいる現状である。現在自治会より選出する形となっているが、対応に苦慮している。

家庭環境の課題が複雑化し、地域における人と人とのつながりの希薄化が進んでいる今日において、民生委員が活躍しにくい状況ではあるが、福祉全般における地域の身近な相談相手として重要な役割を担っている。

市としても地域住民に対して、民生委員の役割や重要性を積極的に周知し、担い手の確保に努められたい。

### (2) 障害福祉課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 障害者基幹相談支援センター運營業務について

相談支援事業者や福祉サービス事業者だけでなく、地域課題全体の相談支援業務をレベルアップすることを目的に、今年度より新たに基幹相談支援センターを設置し、専門性の高い事業者による相談や指導が開始され、市と連携し課題解決に取り組まれていることは大きく評価する。

障害のある方が住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、ニーズと課題の把握に努め、より一層相談支援体制の充実が図られるよう取り組まれたい。

### (3) 地域包括ケア推進課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 生活支援体制の整備

今年度、生活支援体制整備事業の一環として新たに就労的活動支援コーディネーターを配置し、高齢者等の社会参加を促進するため、就労的活動を希望する方と就労的活動の場を提供する企業等をマッチングさせ、高齢者等の活動の選択肢を増やす取り組みが始められた。

個人の特性や希望にあった活動をコーディネートし、高齢者が住み慣れた地域で自らの意思に沿った豊かな生活が送れるよう、引き続き支援体制の充実・強化を図られたい。

(4) 介護保険課

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

【所見】

介護人材育成支援事業について

高齢化の進行とともに、介護サービスを必要とする高齢者は増加傾向にあるにもかかわらず、介護人材の確保が難しい状況にある。このため、介護入門研修を実施し、介護人材のすそ野の拡大に努めている。

高齢者が住み慣れた地域で豊かな生活を送ることができるよう、必要なサービスを提供できる体制づくりや新たな介護人材確保のための支援に取り組まれない。

(5) 健康づくり課

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

【所見】

健康教育の啓発について

生活習慣病の発症予防及び重症化予防に対する正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に向けた啓発活動を行っている。

市民が心身ともに健康に暮らせるよう子ども時代から正しい食習慣を学ぶ出前講座を積極的に実施するなど、引き続き健康教育の啓発に努められたい。

(6) 国保年金課

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

【所見】

各種制度の積極的な周知について

国民健康保険事業や後期高齢者医療制度、年金事務は加入者や受給者に直接的にかかわる業務である。

これらの業務は、国の制度変更により左右されやすく、変更に伴う市民

(加入者等)の申請手続き等が数多くある。

各種制度をより多くの人に知ってもらい、利用してもらおうよう、広報紙、国保だより、ホームページなど多種多様な媒体を使って積極的な周知に努めるとともに窓口や電話での丁寧な説明に取り組まれない。

また、個人情報が多い業務のため、誤りが起きないようにリスク管理を徹底して業務に努められたい。

## 6 こども未来部

### (1) 子育て支援課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 子育て環境の充実について

子育て世代を中心に幅広い世代が快適に過ごせる交流の場として創出された「ターントクルこども館」は令和6年度から指定管理による運営に移行した。今後、利用者、特にリピーターのなお一層の拡大が図られるよう事業展開に対する支援に努められたい。

また、安心して子どもを産み育てることができ、子どもが心豊かに育つまちづくりを目指し、親子ふれあい広場、子育てサポートルーム、とまとぴあ等の地域子育て支援拠点の更なる充実を努められたい。

### (2) こども相談課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### こども家庭センターの役割について

妊娠期から子育て世帯を一体的に支援できるよう、昨年8月、法施行に先駆けてこども家庭センターが開設された。今後もより一層各関係機関と連携を図り、様々な不安を抱える相談者に寄り添った対応ができるよう努めるとともに、職員の育成と人材確保を図られたい。

### (3) 保育・幼稚園課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 公立幼稚園のあり方について

現在、焼津市内には6つの公立幼稚園があるが、少子化の進行や幼児教育・保育の無償化に伴い、利用者が減少し集団教育の提供が課題となっている。

そのような中、特別な支援を要する園児の受け入れや、個々の園児の状況に応じた適切な対応が求められている。

幼児教育・保育の質の確保・向上をより一層図るとともに、課題解決に向け今後の公立幼稚園の役割、あり方について研究されたい。

## 7 経済部

### (1) 水産振興課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### ア 「海業」の推進

令和6年4月に水産庁から「実証的に海業の計画策定に取り組む地区」として選定されたことを受け、新たな海業の拠点として、焼津漁港新港に水産・観光交流施設の整備を民間活力を導入し取り組むこととしている。

これまで、豊富な水産物や焼津温泉など多くの地域資源を活用し、にぎわい創出に取り組んでいるが、さらにこれらの価値や魅力を活かした海業の普及、推進により、水産都市やいづとしての発展を期待する。

##### イ 補助金について

水産加工業衛生管理強化対策支援事業補助金において、予算額を大幅に上回る申請件数があったことから、交付要綱で定めた補助額ではなく、按分して補助金を交付していた。

本来、補助金は満額補助が望ましいことから、申請件数が予算額を大きく上回ることが予測される場合には、補正予算にて対応するなど最善の方法を検討されたい。

### (2) 漁港振興課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 「水産・観光交流施設」整備と既存施設の有効活用について

新たな海業の拠点として「水産・観光交流施設」が焼津漁港新港に令和8年度以降順次整備される。

新港地区の既存施設である「アクアスやいづ」や「うみえ〜る焼津」、「深層水ミュージアム」それぞれの施設の特徴を最大限に活かして、市内外からより多くの人たちに利用していただくよう、新たな施設との相乗効果により更なる利用拡大に努めるとともに、関係部局と連携して、港周辺のにぎわいづくりにより一層取り組まされたい。

(3) 商工観光課

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

【所見】

焼津温泉について

令和5年度に完成した市役所前足湯と温泉スタンドについては、市内外の方に利活用されている。

また、新たに市外の2施設が焼津温泉を利用するようになり、供給拡大にも取り組まれている。

さらに、令和7年度に開催される大阪・関西万博へも熱海市と共同で温泉をテーマに出展を予定している。

焼津温泉の魅力だけでなく、「さかなのまち焼津」が広く市内外に認知され観光と食による、にぎわいが創出されるよう努められたい。

(4) 誘致戦略課

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

【所見】

若者世代への情報発信方法について

子育て世帯等の移住定住支援のための住宅取得補助金や移住・就業支援金などの補助制度、UIJターンを目的とした就職促進に関わる事業を行い、市内への移住・定住の促進を図っているが、近年、ライフスタイルの多様化により、世代に応じた要望や趣向を画一的なプランとして提案することが難しくなっている。

そのような中、若者世代の情報取得方法や行動特性を把握し、ホームページやチラシなどだけではなく、SNSや口コミなどプッシュ型とプル型の情報発信を組み合わせ、少しでも興味を持ってもらうような情報発信を継続的に行い、移住定住の促進を図られたい。

(5) 農政課

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

【所見】

担い手農業者の確保・育成

近年の物価上昇に伴い、米や野菜の価格が大幅に上昇した。この上昇は農家にとっては、ようやく採算が見込める水準になったともいえる

が、継続性には不安定要素はある。

今後持続可能な農業経営を実現するために、現在進めている農地集約化を積極的に進めるとともに、意欲のある農業担い手、新規就農者や農業法人への支援体制を強化し、担い手農業者の確保・育成に取り組まれない。

## (6) ふるさと納税課

### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

### 【所見】

#### 積極的なプロモーション活動の推進

漬け魚など新規返礼品の開拓や、東京駅構内で初の市単独の特産品イベントを開催するなど新たな取り組みを積極的に展開し、昨年度以上の成果を上げ焼津の知名度向上に貢献していることは大いに評価するところである。

今後も多くの方に焼津の特産品をPRすることで、焼津の魅力や特色を全国に発信し、市内産業の振興発展に努められたい。

## 8 生きがい・交流部

### (1) スマイルライフ推進課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 地域交流センターの円滑な運営について

令和6年4月から公民館が地域交流センターとして、「生きがい拠点」、「活動拠点」、「交流拠点」の3つの拠点機能を有した施設となったことから、様々な活動に利用できるようになり、有料団体の利用も増えている状況である。

これまでの公民館活動から新たな役割を担ったことで、これまで以上に自治会や学校等をはじめとする地域コミュニティ組織との連携を図るとともに、円滑な運営ができるよう職員体制の強化と更なる組織体制の構築に努められたい。

### (2) 国際交流課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 国際交流事業の促進について

本年度、モンゴル国やホバート市などと、さらなる国際交流を推進するため、「国際交流課」が新設された。

モンゴル国チンゲルテイ区とは、令和6年3月に友好都市提携を締結し、これまでのスポーツ分野の交流以外にも教育分野や職員交流など様々な分野での交流が行われている。

引き続き、幅広い分野での交流を通じて、相互の理解を深め恒久的な友好関係を築かれたい。

### (3) 文化振興課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 焼津文化会館の休館について

令和8年1月中旬より焼津文化会館の大規模改修工事が始まる。休館にあたり、既に関係機関との協議や、ホームページなどでの周知を行っているが、随時、利用者及び関係機関に最新情報の発信をお願いした

い。

また、焼津文化会館休館中の指定管理料等について、指定管理者と事前に十分な協議を重ねるとともに、併設する施設の利用者にも支障がないよう努められたい。

#### (4) スポーツ課

##### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

##### 【所見】

##### 焼津体育館再整備事業

焼津体育館の再整備に向けて、本年度、焼津体育館基本設計及び実施設計が完了した。また、建て替えに伴う埋蔵文化財発掘調査を令和7年6月まで行い、令和9年春の完成を予定している。

新たなスポーツ・交流拠点として、多くの市民に愛され、誰もが安心安全で利用しやすい施設を目指すとともに、施設の管理運営手法についても検討されたい。

## 9 建設部

### (1) 土木管理課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

### (2) 道路課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 公共交通網の利便性向上

自主運行バスを利用した市内を巡る地域再発見の旅などを企画したことにより、自主運行バスの周知が図られ、利用者が昨年度比で2,500人ほど増加した。

また、市内を走る民間バスなどの運行ルートを見直すなど、様々な努力により、市民の交通手段の確保を図っている。

引き続き、市民にとって利便性の高い移動手段が確保されるよう取り組まれない。

### (3) 河川課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 流域治水プロジェクトの推進について

準用河川の改修や護岸嵩上げ、遊水地整備のほか、地下貯留施設の整備を実施するとともに、各家庭でもできる雨水流出抑制対策として各戸貯留を推進している。

引き続き、流域治水プロジェクトに基づき河川整備や排水機場改良等を行い、治水安全度の向上を図られたい。

### (4) 大井川港管理事務所

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項はなかった。

#### 【所見】

##### 帆船・日本丸の誘致について

大井川港開港60周年記念事業として、帆船・日本丸の初寄港、一般公開を実現させるため誘致に尽力したことは大いに評価するところで

ある。踊夏祭と同時開催したことにより、大きな話題作りとなり祭はこれまで以上の賑わいとなった。

県内唯一の市営港であることから、市民の暮らしを支える物流、漁業拠点として、なお一層地域経済の発展に大きく貢献するよう努められたい。

## 10 都市政策部

### (1) 都市計画課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

ア 市街地再開発事業に関する都市計画手続きについて

「第6次焼津市総合計画」において、焼津駅周辺での市街地再開発事業等を促進し、魅力的でにぎわいのある中心市街地の形成を図ることとしている中、焼津駅南口に近接する栄町地区にて、市街地再開発事業が計画されている。

現在、都市計画に関する諸手続きが進められ、令和7年1月の都市計画審議会に諮られる予定であり、引き続き 都市計画決定に向け進められたい。

また、この市街地再開発事業をはじめ、魅力ある都市構造が実現されるよう、引き続き良好なまちづくりに取り組まれたい。

イ 焼津市立地適正化計画の推進について

令和6年3月に策定した焼津市立地適正化計画では、各拠点の周辺に市民生活に必要な都市機能を誘導し、居住を促進するとともに、公共交通の連携により、市民生活や地域のコミュニティの維持を図ることとしている。

市民が快適に暮らすことができるよう、本計画の将来都市像の実現に向けて取り組まれたい。

### (2) 都市整備課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

焼津駅周辺のにぎわい創出について

焼津駅周辺の市街地開発事業等を促進し、魅力的でにぎわいのある中心市街地の形成を図る中、今後、公共交通ネットワークの起点として更なる利便性を強化し、市の玄関口にふさわしい、誰もが居心地良く滞留したくなる空間・拠点づくり、周辺地区の価値向上に努められたい。

### (3) 建築住宅課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

**【所見】**

プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業

地震発生時における住宅、建築物の倒壊等による被害の軽減を図るため、木造住宅の耐震診断や耐震補強工事、危険な建物やブロック塀などの撤去工事等の支援事業を実施している。

令和6年度からは高齢者世帯を対象とした耐震シェルターや防災ベッドの設置にかかる整備事業も開始し、市民の命を守る対策に取り組まれている。

市民の防災意識が高まり、建築物の耐震化が促進されるよう、なお一層の周知啓発に努められたい。

(4) 区画整理課

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

**【所見】**

土地区画整理事業の推進

焼津市南部土地区画整理事業においては、換地処分が終了し、令和6年7月13日から区域内の地番と住所が新しくなり、令和7年度に事業完了となる。

また、会下ノ島石津土地区画整理事業においては、令和4年度に事業期間を令和12年度までに延長し、事業完了に向けて着実に事業を推進している。

土地区画整理事業によって、安全で利便性の高い地域となり、より良好な住環境が整備されることを期待する。

## 11 上下水道部

### (1) 水道総務課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 計画的な事業実施と経営の効率化

人口減少による給水収益の減少や、物価高騰等の社会情勢の影響から費用の増加が見込まれる中、今後も計画的に管路更新等を行っていく必要がある。災害に強いまちづくりを着実に進めるため「水道ビジョン・経営戦略 2020」の見直しに取り組むなど、計画的な事業の実施と経営の効率化に努められたい。

### (2) 水道工務課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 水道管の維持管理と設備の更新

漏水調査効率の向上や早期発見・修繕につなげるため、人工衛星画像を活用した水道管調査に着手している。今後も水需要に基づいた設備の更新について、計画的に取り組まれたい。

### (3) 下水道課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

##### 公共下水道耐震化について

令和6年1月1日に発生した能登半島地震において、耐震化未実施の上下水道管被害が広範囲で発生し、復旧に時間を要している。

本市においても、耐震化を進めている状況ではあるが、基幹施設、管路、マンホール及びマンホール周辺の耐震化は長期間に渡る工事となることが見込まれる。今後も国の補助制度を活用し、市民の安心安全な生活の確保のため、早期に耐震化工事が完了するように努められたい。

## 12 出納室

### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

### 【所見】

#### 公金取扱い手数料について

公金取扱い手数料の支払が令和6年度に開始され、まだ過渡期にあることから、今後、国の動向や他市町の状況に注視し、金融機関との調整を図り、適正な支払い処理を実施するように努められたい。

## 13 市立総合病院

### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

### 【所見】

#### 焼津市立総合病院経営強化プラン

令和6年3月に計画期間を令和6年度から令和9年度までの4年間とした「焼津市立総合病院経営強化プラン」が策定された。本計画は役割・機能の最適化と連携の強化、医師・看護師等の確保と働き方改革、経営の効率化等、6つの視点からの取り組みにより、病院経営を強化することを目的としている。

これまでも大学医局への働きかけや学校訪問、修学資金の貸付により医療従事者の確保を行うとともに、病診連携により包括的で一貫性のある医療の提供など積極的に取り組まれている。

今後、本計画を推進するため、なお一層医療従事者の確保に努めるとともに、安心・安全な質の高い医療の提供により持続可能な地域医療体制を確保し、健全な経営基盤の確立に努められたい。

## 14 教育委員会事務局 教育部

### (1) 教育総務課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

小・中学校の教育環境の充実について

熱中症対策事業として、各小学校に小学生が登下校時に使用するランドセル用保冷剤付き背あてパッドのための冷凍庫の設置やミストシャワーの設備が設置された。

また、小・中学校の体育館への空調設備の整備が進められていることから、児童生徒の教育環境の充実が図られたことは高く評価する。

老朽化する学校施設については、引き続き予防保全となる改修工事等を計画的に進められたい。今後も、トイレの洋式化や空調設備等の施設整備が続くことから、児童生徒の安心安全を優先し、快適な教育環境の充実に努められたい。

### (2) 学校教育課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

地域クラブ活動の推進及び充実

令和4年度に5種目でスタートした地域クラブ活動は、令和6年度までに17種目に拡充されている。生徒にとっては希望の種目選択が可能となり、学校生活の充実に繋がっている。

また、地域クラブ活動推進事業補助金に関しても、種目毎の補助から会場毎の補助に切り替えるなど、指導者及び生徒の利便性向上のための改善をしている。

引き続き関係者等の意見を聴き、補助金が有効に活用されるよう地域クラブ活動が推進されるための支援を期待したい。

### (3) 学校給食課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

学校給食費の見直しについて

現在、学校給食費は、物価高騰が続く中、価格高騰分を学校給食食材

費高騰対策事業にて補填し、保護者の負担軽減が図られている。

学校給食費は、平成 26 年 4 月以降改定がされていない状況であり、負担の公平性の観点からも、他市町の情報も参考とし、学校給食費の定期的な見直しについて検討を進められたい。

#### (4) 図書課

##### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

##### 【所見】

##### 図書館のあり方について

地域交流センター図書室との連携を図ることで、地域の身近なところに本がある環境づくりに努めている。今後も引き続き、市民が自主的に読書活動を行うことができるよう、読書環境の整備や読書機会を提供し、求められる本を選定することで読書活動の啓発に取り組まれたい。

## 15 教育委員会事務局 学校福祉部

### (1) 子ども支援課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

不登校児童生徒に対する一体的な支援について

本年10月に不登校の児童生徒の学びの場となる市内3か所目の教育支援センター「東益津チャレンジ」が開設され、市内全域でくまなく支援が行えるようになった。今後、それぞれのチャレンジ教室の特徴を活かし、児童生徒の思いに寄り添い、個に応じた支援を進められたい。

いじめや不登校、発達障害など児童生徒の抱える課題は複雑で困難なものとなっている。どこからも支援を受けていない不登校の児童生徒がゼロとなるよう、関係部局等と連携し、一体的な支援の実施に努められたい。

### (2) 家庭支援課

#### 監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

#### 【所見】

放課後児童クラブの指導者確保

少子化により児童数が減っている中、近年の就業状況の変化により放課後児童クラブの登録児童数は増加している。こうした状況下で、昨年度新たに1つの放課後児童クラブが開設された。

一方で、以前から放課後児童クラブの指導員不足が課題となっており、指導者確保に苦慮している。各事業所での努力はもちろんのこと、市としても放課後児童クラブ指導員の養成に向けて支援に努められたい。

16 選挙管理委員会事務局

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

17 議会事務局

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

18 農業委員会事務局

監査結果

監査した結果、指摘事項等はなかった。

**【所見】**

農業委員会活動について

今年度策定される地域計画に向けた目標地図の素案を作成するにあたり、農地等の課題や実態の把握に努めたことは大いに評価する。

引き続き、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に努められたい。

